



USER GUIDE

# 胸腔ドレナージ ・ 胸腔穿刺トレーナー

品番:160230

## インデックス

<b>商品構成</b>	3
<b>安全と清掃の手引き</b>	4
<b>パッド（消耗品）について</b>	5
<b>セットアップ</b>	6
• トルソからスキンをはずす	6
• パッドに肋骨を取りつける	7
• パッドをトルソに取りつける	8
• 胸腔穿刺パッドを取りはずす	10
• 胸腔穿刺パッドを取りつける	11
• タンクに水を注ぐ	12
• 胸腔穿刺用ポンプをつかう	13
• 呼吸性変動用ポンプをつかう	14
<b>使用後の清掃と保管</b>	15
• タンクから水を抜く	15
• 肺と横隔膜を取りはずす / 取りつける	15

**TAKE A LOOK  
AT OUR VIDEO**



VISIT THE WEBSITE  
**limbsandthings.com**  
OR  
YOUTUBE CHANNEL  
**youtube.com/limbsandthings**

# 商品構成

<p>トルソ(本体)</p> 	<p>胸腔穿刺パッド(左右各1) <b>160231</b></p> 	<p>胸腔穿刺ドレージパッド アドバンス(2枚) <b>160232</b></p> 	<p>胸腔穿刺ドレージパッド スタンダード(2枚) <b>160234</b></p> 
<p>胸部肋骨フレーム (左) <b>160235</b></p> 	<p>胸部肋骨フレーム (右) <b>160237</b></p> 	<p>胸腔ドレージ用肺 (2個) <b>160238</b></p> 	<p>胸腔ドレージ用横隔膜 (2個) <b>160239</b></p> 
<p>胸腔ドレージ用肋骨(12本) ※うち4本はスペア <b>160240</b></p> 	<p>水性潤滑剤 <b>100293</b></p> 	<p>呼吸性変動用ポンプ</p> 	<p>胸腔穿刺用ポンプ</p> 
<p>スリット付き固定ネジ(12個) ※うち2個はスペア</p> 	<p>固定ネジ回転キー</p> 	<p>キャリーケース</p> 	<p>ARTマット(胸腔穿刺ドレーナー用) <b>160132</b></p> <p>※別冊が参考 (折り曲げ厳禁)</p> 

# 安全と清掃の 手引き

シミュレーターを使用される前に、この安全の手引きを確認してください

## DO's



- このガイドのすべての指示に従い厳守してください。
- すべての警告に注意してください。

- 製造元指定の消耗品に限り、使用できます。



- 製品は破損や故障した場合は製造元での修理が必要となります。
- 購入された販売店までお問合せください。

- 柔らかい布やスポンジを、中性洗剤を混ぜたお湯につけ、しっかりしぼった後、やさしく拭いてください。



## DON'Ts



- 熱源の近くに設置したり、炎にさらしたり、火の近くで使用したりしないでください。
- 本製品の近頃は上で可燃性の溶剤を使用しないでください。

- 屋外での使用を禁止します。損傷が生じます。



- お客様のもとの製品の分解や修理を禁止します。販売店から製造元に依頼をしてください。

- 子供の使用を禁止します。



## STORAGE & TRANSPORTATION



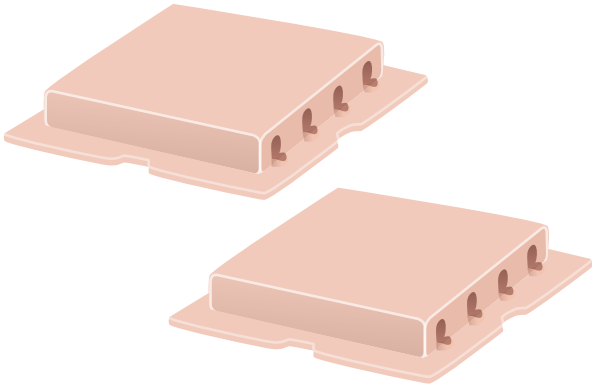
トレーナーや消耗パーツを含めると、ケースは重くなります。持ち運びには、気を付けてください。



ケガや製品損傷を防ぐため、輸送中や保管中に製品が適切に梱包、固定されていることを常に確認してください。

## パッド(消耗品) について

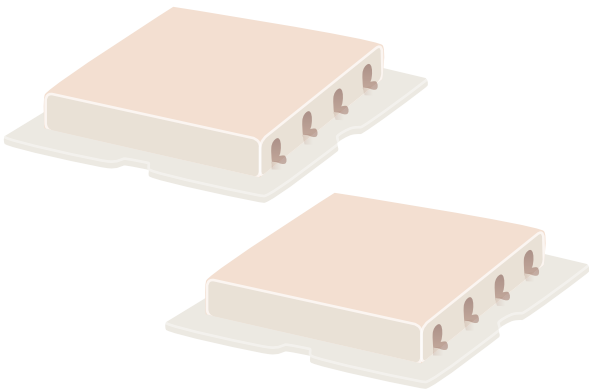
### 胸腔ドレナージパッド アドバンス



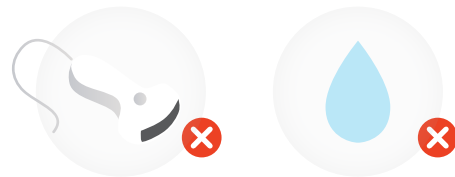
- エコー対応
- 液体使用対応(気胸/胸水)
- リアルな挿入感(穿刺針、ガイドワイヤー、ダイレーター、ドレンチューブ)
- 気胸や胸水時のオープン/サージカルテクニック対応
- 縫合対応
- セルフシーリング性がありガイドワイヤー穿刺は複数回使用可能
- オープン/サージカルテクニックでの切開は単回使用
- 呼吸性変動(第5肋間腔)の再現に対応
- 推奨使用のカテーテルは12FG



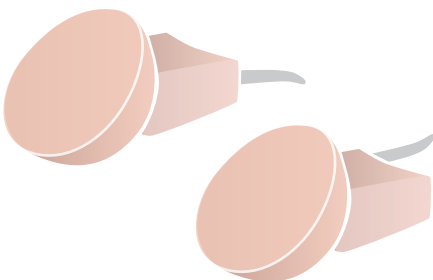
### 胸腔ドレナージパッド スタンダード



- オープン/サージカルテクニック対応
- 液体不使用のもとでのガイドワイヤーテクニック対応
- エコー**非対応**
- 液体使用**非対応**
- 切開縫合に適した高耐久パッド
- 鈍的剥離に適した胸壁
- 穿通時の胸膜のリアルな感触
- リドレッシング剤の貼り付け



### 胸腔穿刺パッド(左・右)

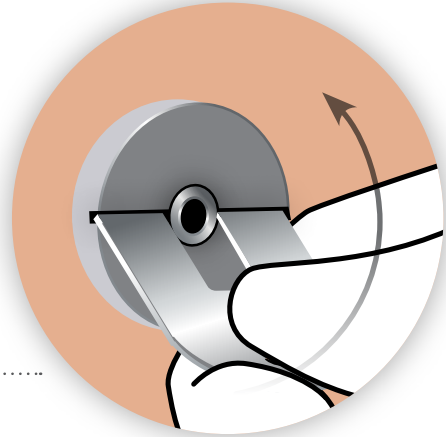
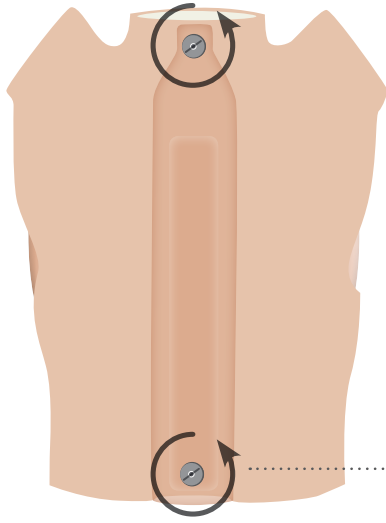


- 脱気時のリアルな脱気音
- 生食をいれたシリンジでの気泡の再現
- 最良のパフォーマンスのため、使用直前に送気
- 針先の細い針(21Gなど)の使用をおすすめ

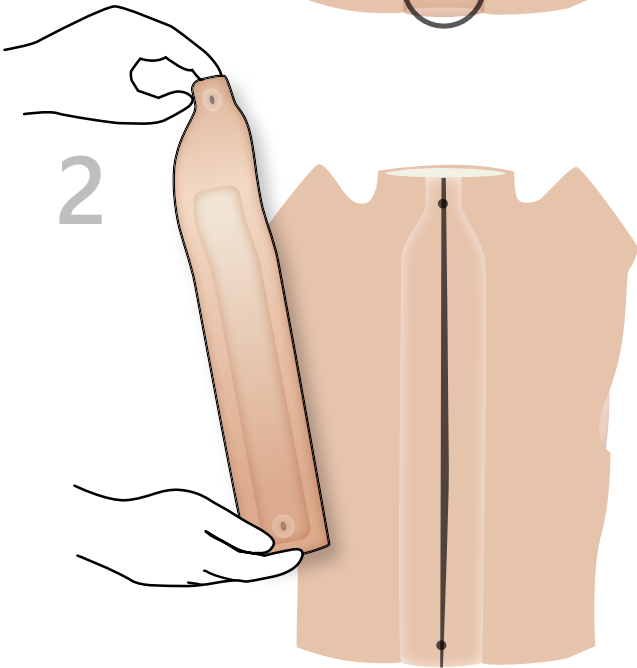
# セットアップ

トルソからスキンをはずす

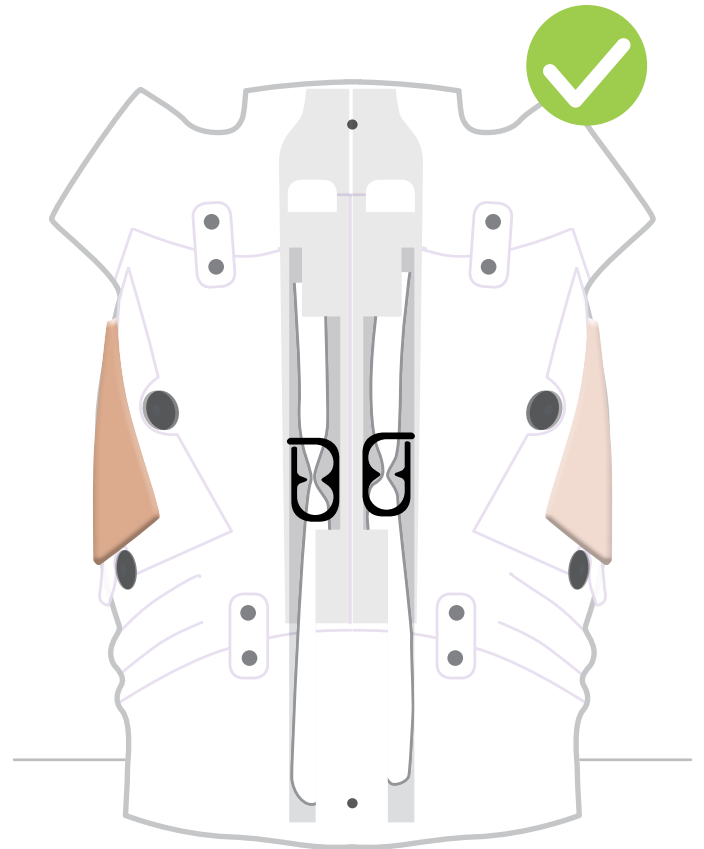
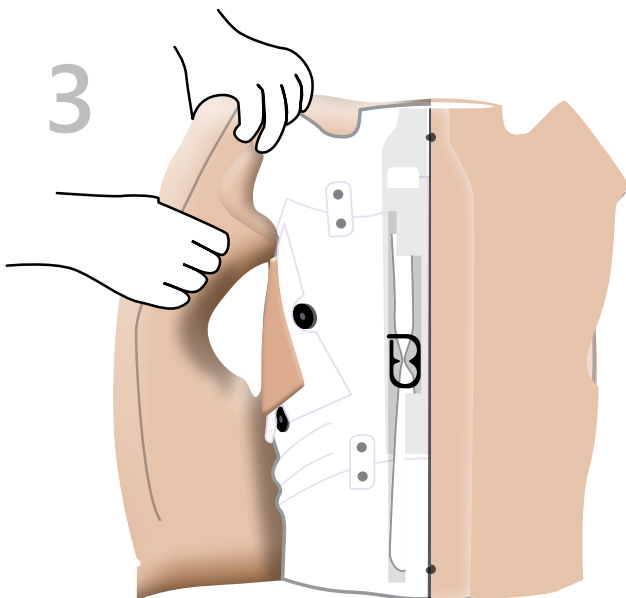
1



2



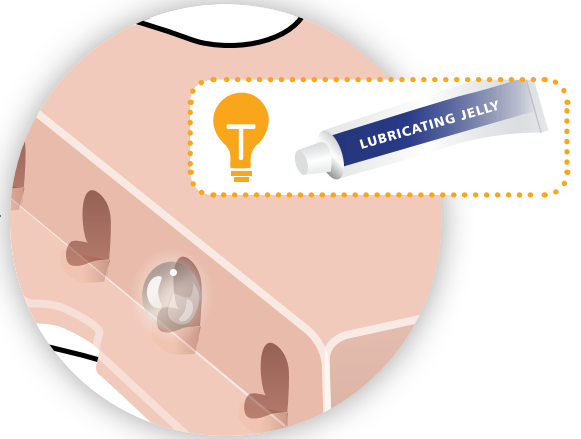
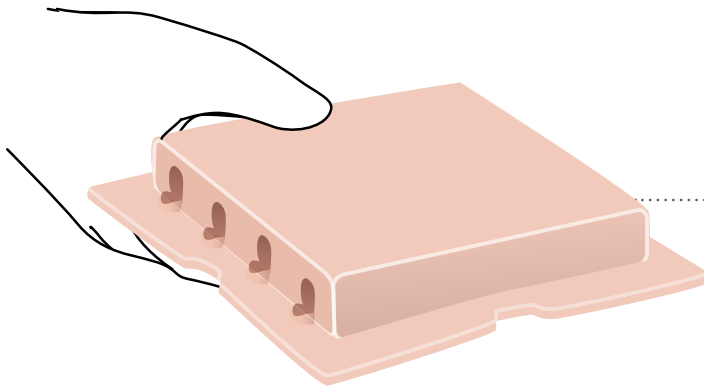
3



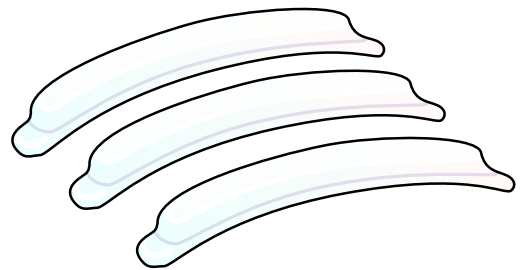
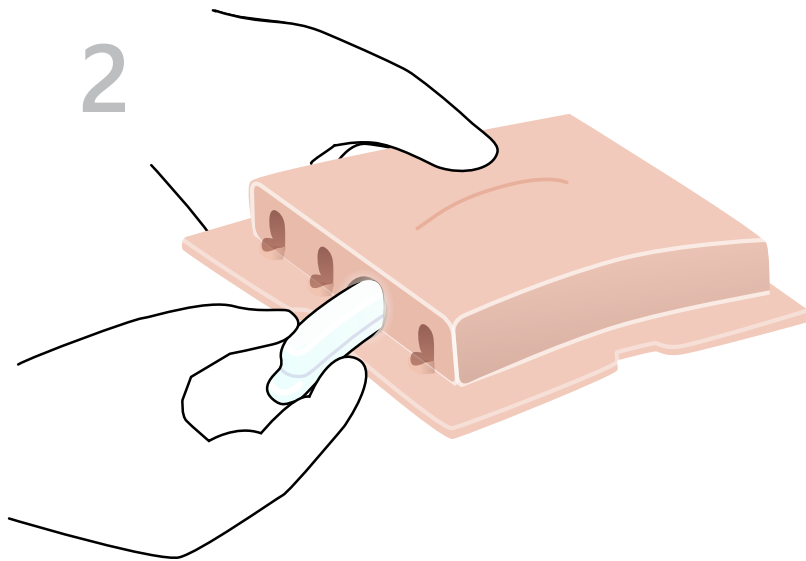
## パッドに肋骨を取りつける

パッドがベタついているときは、拭き取ってからベビーパウダーをふることで、ベタつきがなくなります。同時に、肌に近い感触がえられます。人体に近い弾性を再現するため必要な油分で、不良ではありません。

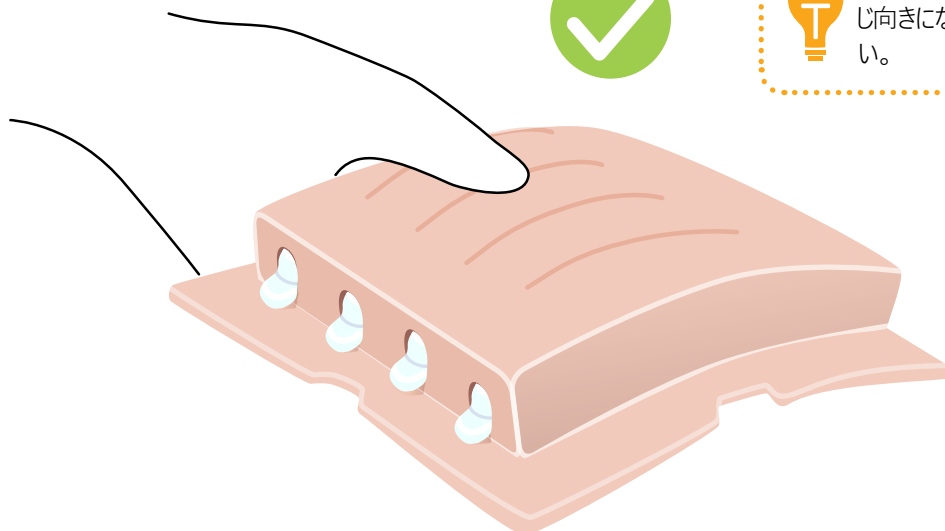
1



2



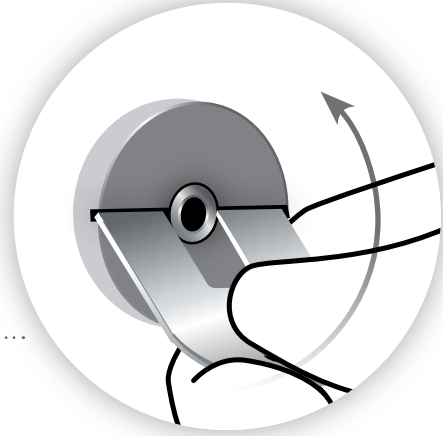
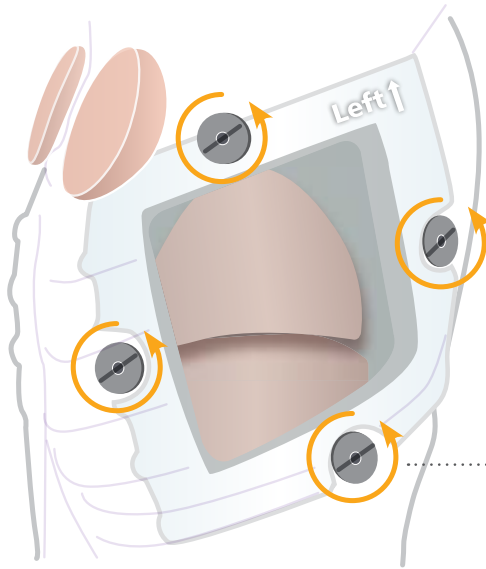
3



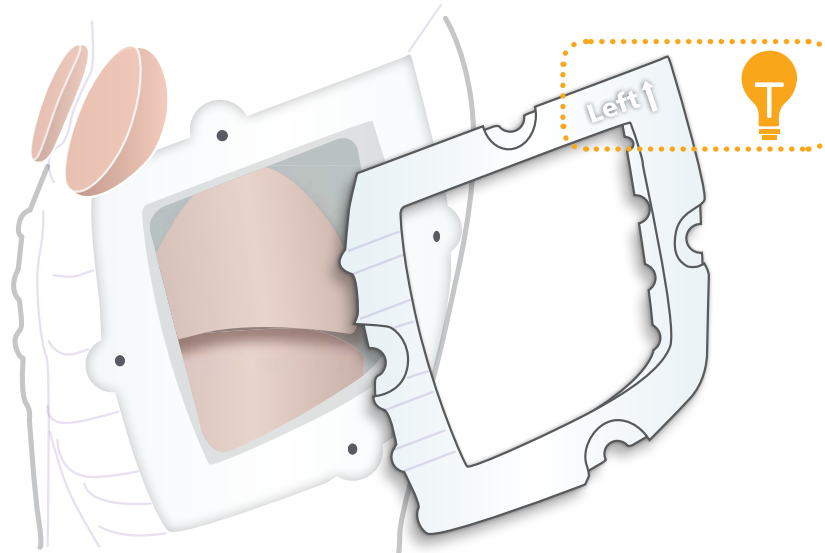
すべての肋骨のカーブが同じ向きになるよう、揃えてください。

パッドをトルソに取り付ける

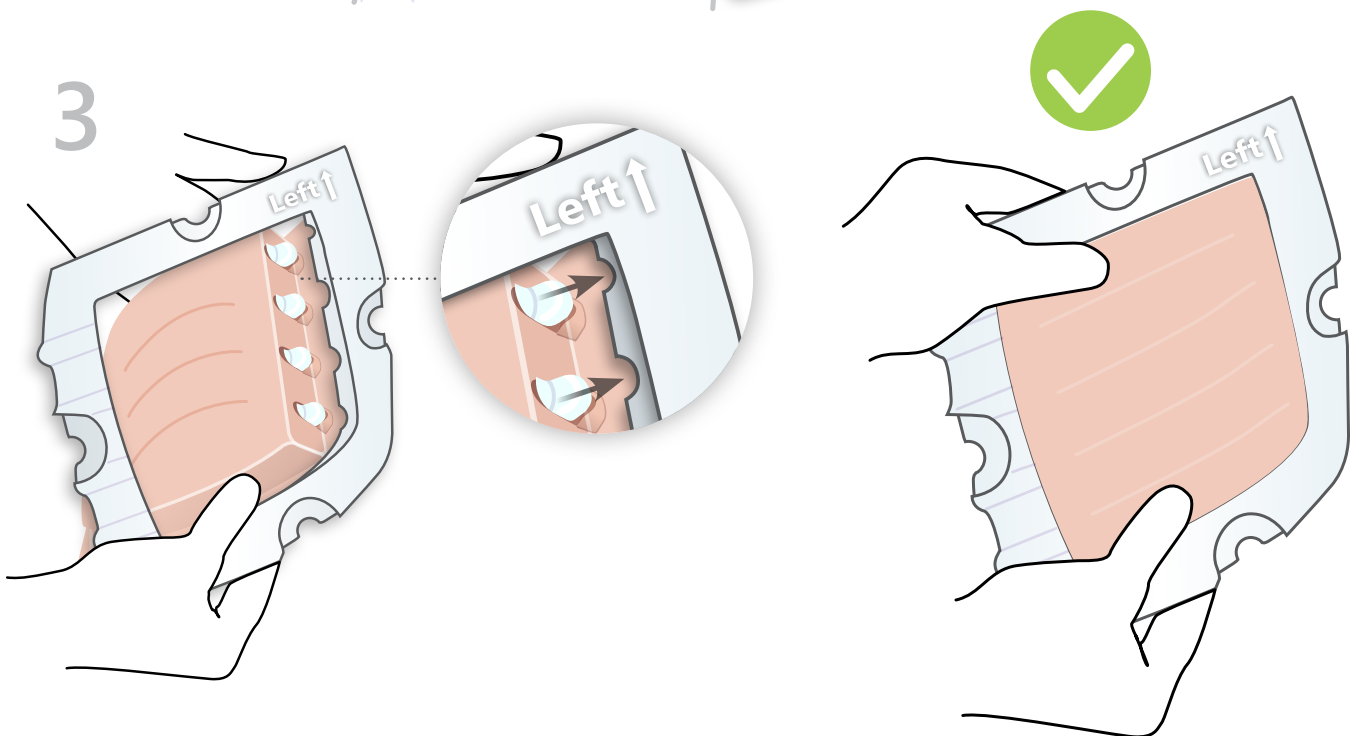
1



2

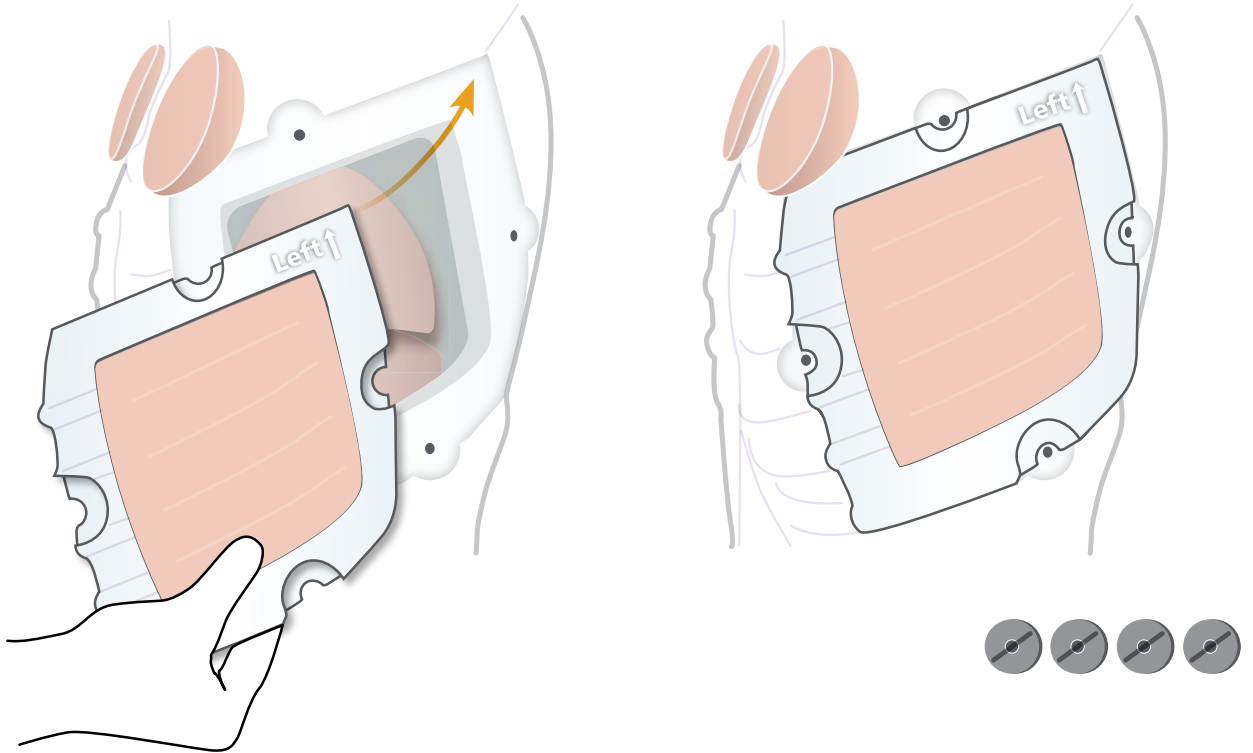


3

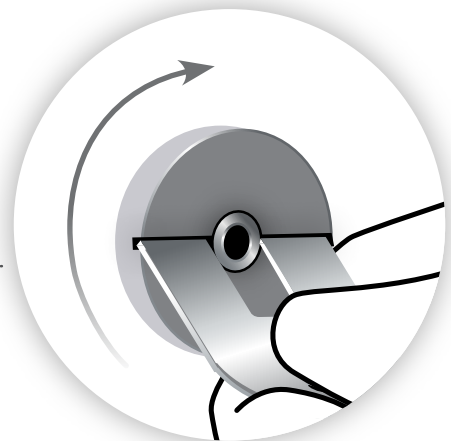
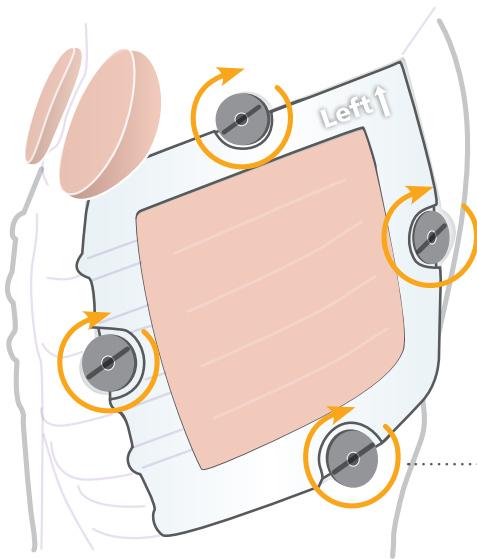




4

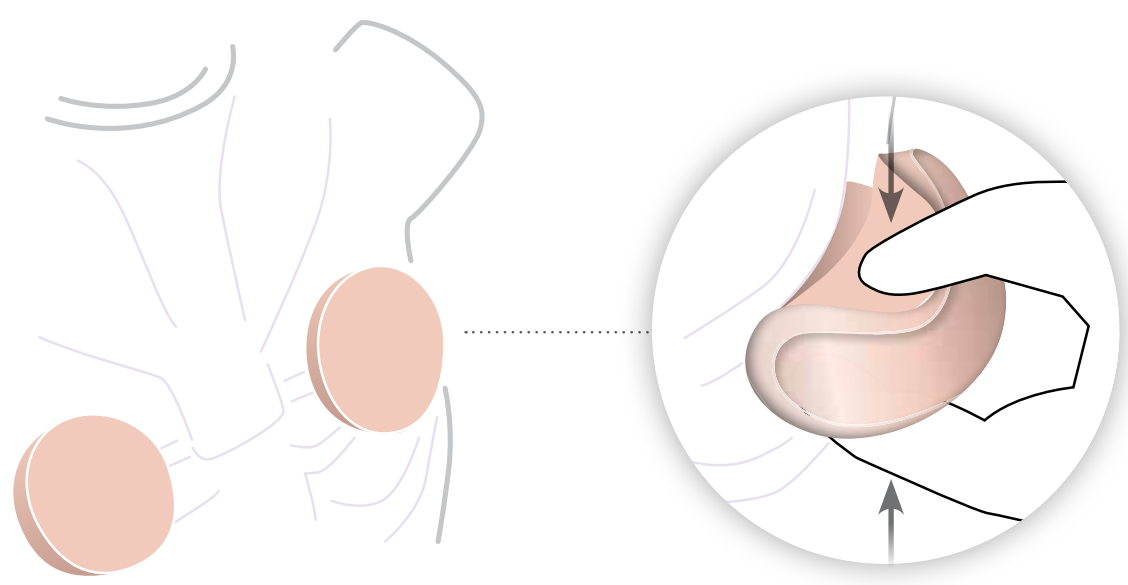


5

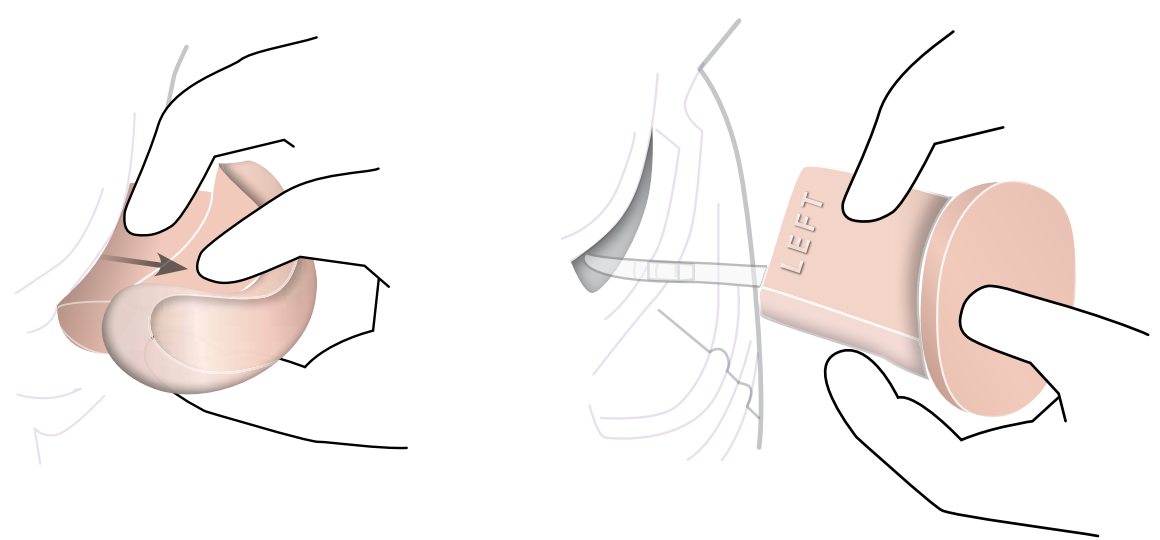


胸腔穿刺パットを取りはずす

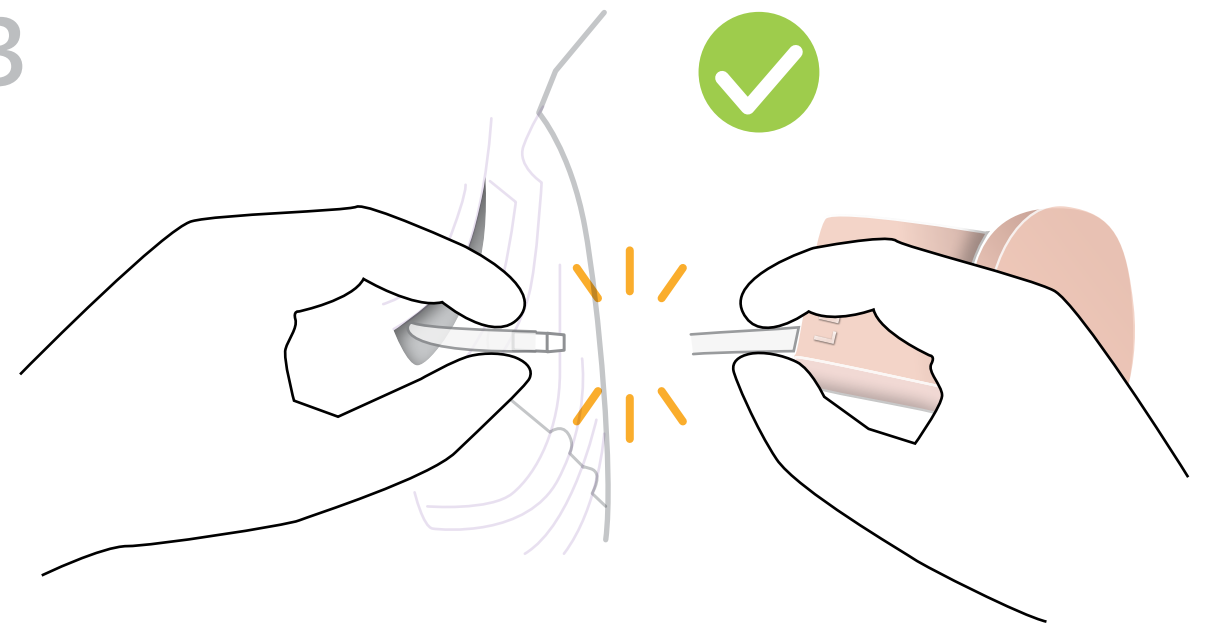
1



2

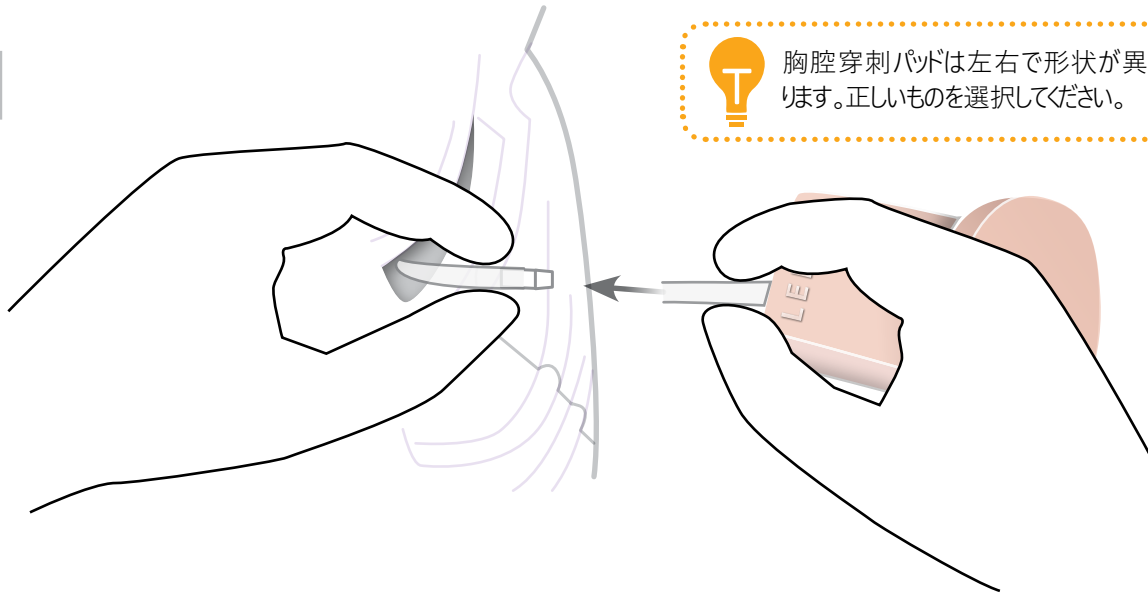


3

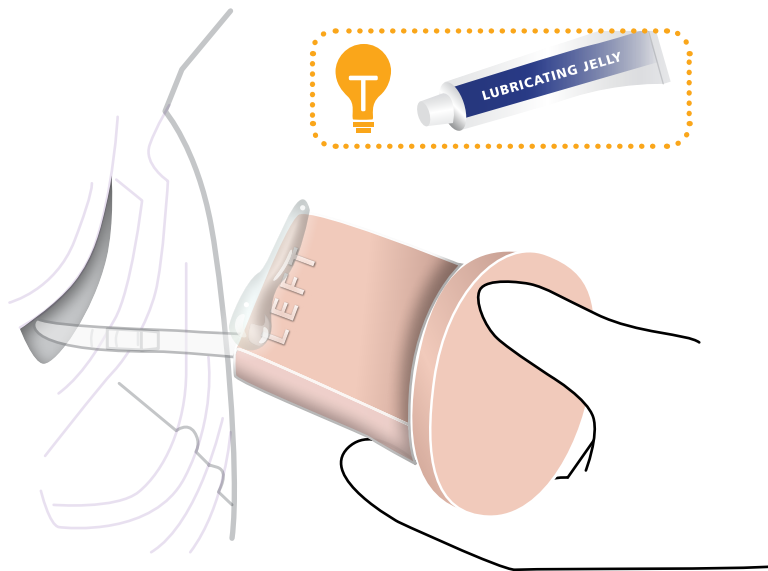


## 胸腔穿刺パッドを取りつける

1



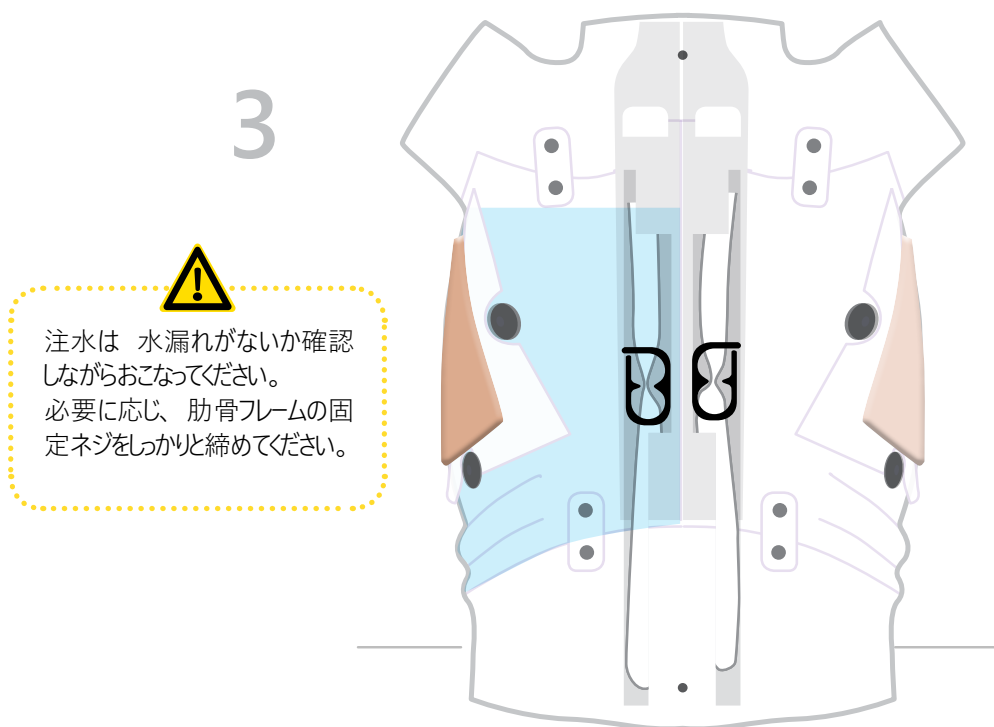
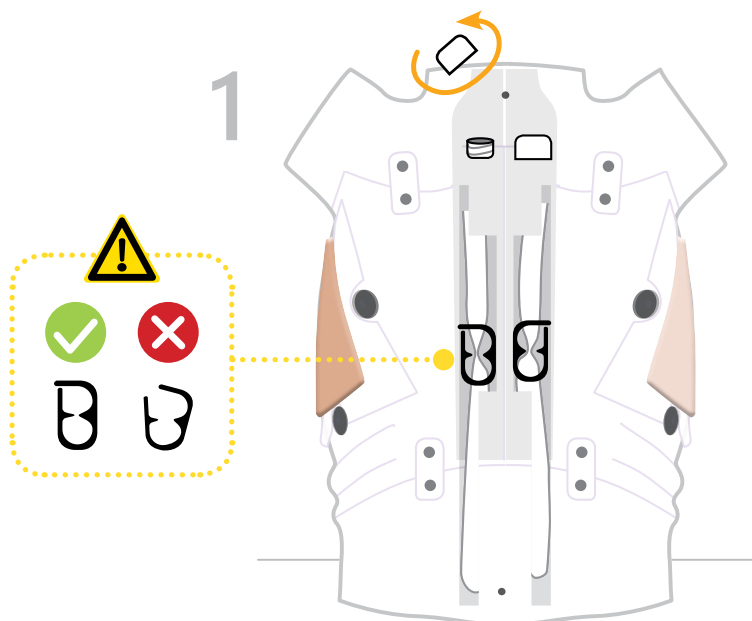
2



3



## タンクに水を注ぐ

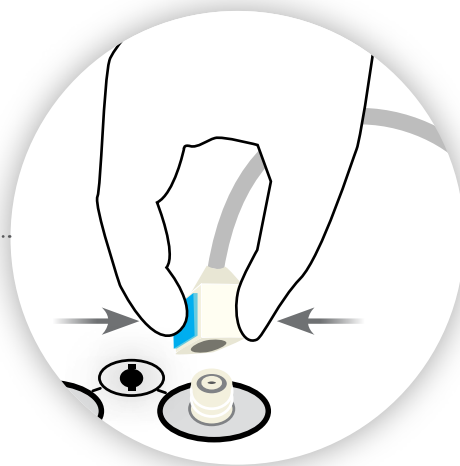
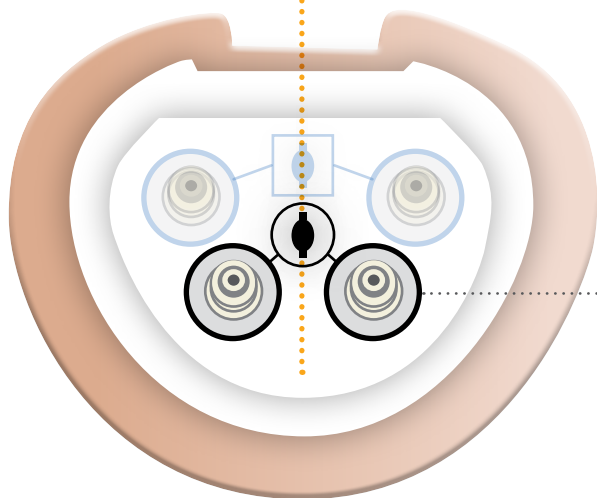


## 胸腔穿刺用ポンプをつかう

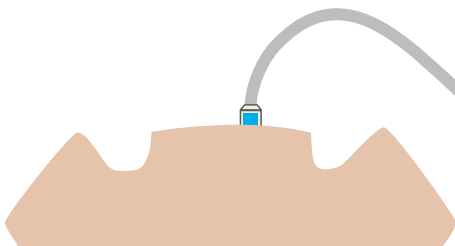
1



胸腔内は左右で独立した構造になっています。

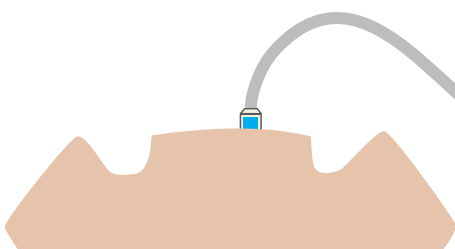


2



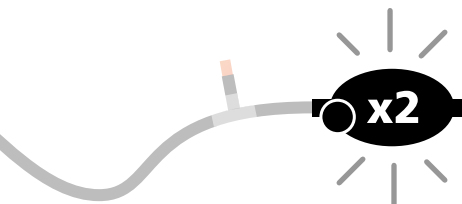
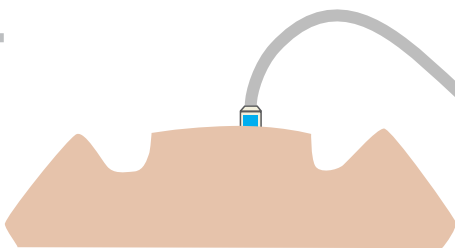
胸腔内の空気を抜く  
(反時計回り)

3



胸腔内の空気を送る  
(時計回り)

4



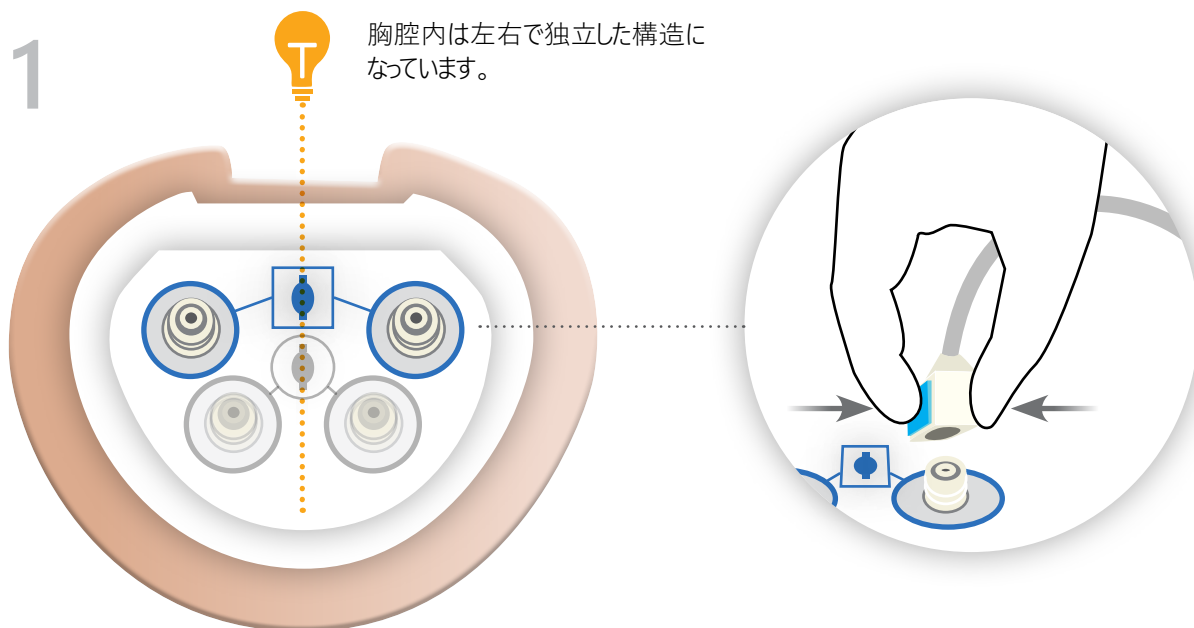
加圧は2回まで



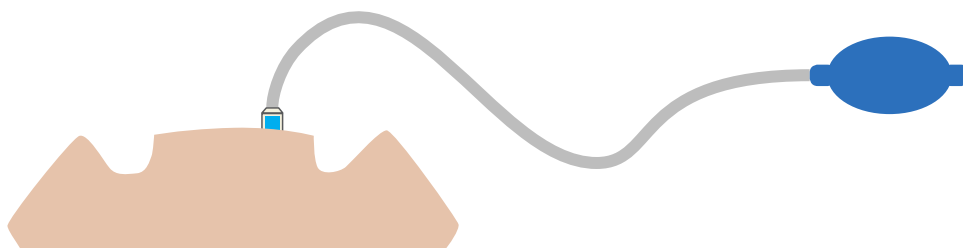
胸腔穿刺パッドは、加圧のしすぎで、破損しますので、注意してください。

## 呼吸性変動用ポンプをつかう

1

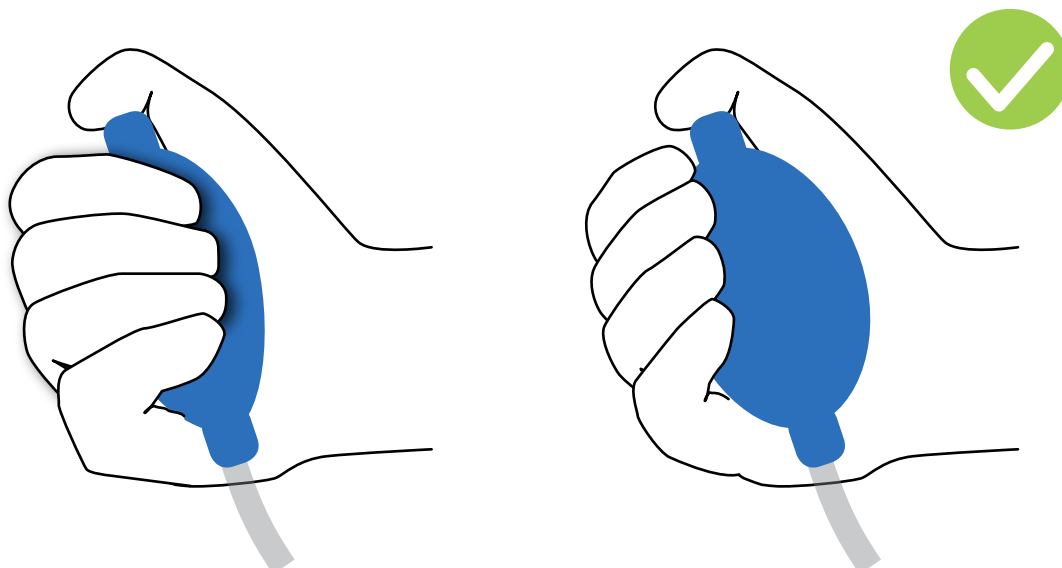


2



呼吸性変動の再現：親指を正しい位置に保ちながら、ポンピングを繰り返すことで液面が上下します。  
咳嗽時のエアーク：親指を注入口の上に置いたままポンプを強く握ります。

3



# 使用後の 清掃と保管

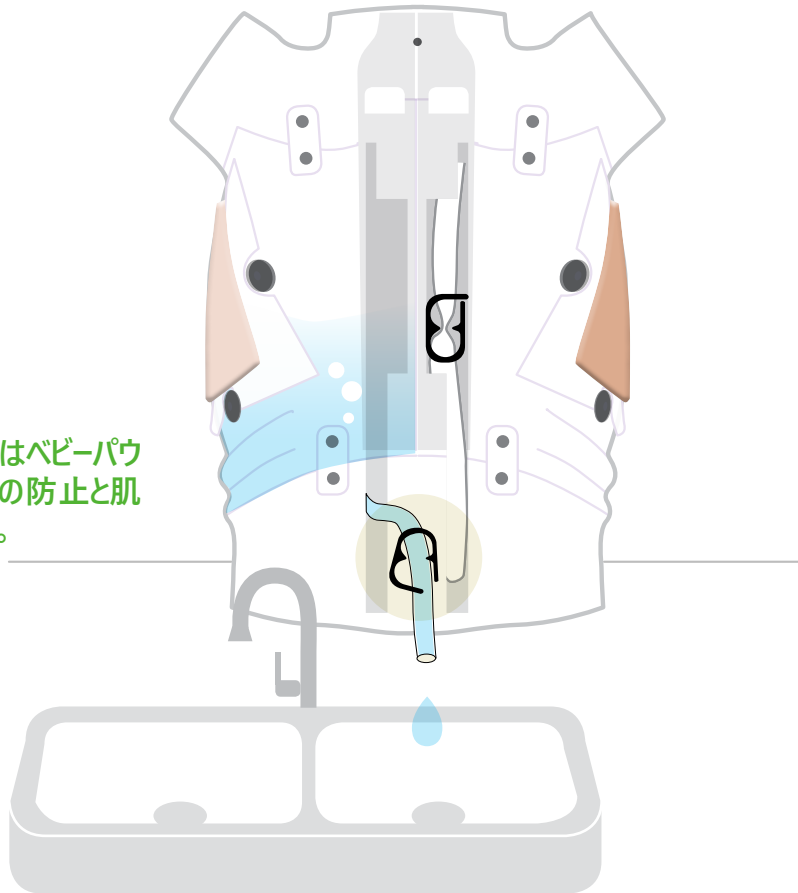
タンクから水を抜く



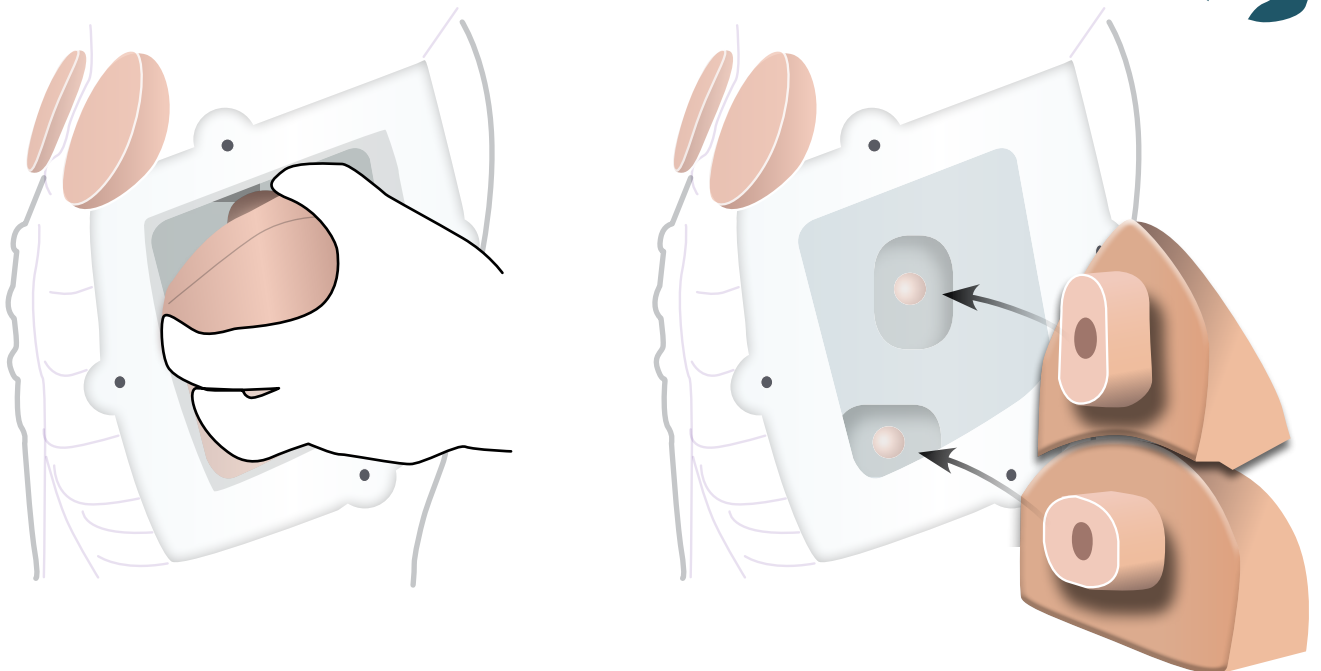
乾かして保管する



乾いたら、パッドやスキンにはベビーパウダーをふることで、べたつきの防止と肌に近い感触がえられます。



肺と横隔膜を取りはずす / 取りつける



**160100**  
エコーガイド  
腹腔穿刺トレーナー



**160000**  
腹部診察  
トレーニングモデル

